

“ AI を用いた胎児肺評価の診療支援システムの開発の実行可能性を見る研究 ”  
に関する研究にご協力下さい。

日常診療で胎児エコー検査を実施した際に得られる胎児胸部 3D エコー画像データを、個人識別情報を削除した上で画像のみのデータとして抽出し、AI による胎児肺自動認識ソフトを作成するサンプルデータとして利用する研究を行うこととしました。

この調査は国立成育医療研究センターの倫理審査委員会の承認を得て行われます。

「 AI を用いた胎児肺評価の診療支援システムの開発の実行可能性を見る研究 」  
について研究するための手順

- \* 対象者は、当センターで妊娠管理を受けた方のうち、エコー検査で胎児胸部データを取得可能な方をお願いします。エコー検査は通常の診療で行うもので、この研究のために行うものではありません。
- \* エコー検査で得られる胎児胸部データから、個人情報削除した上で画像のみのデータとして抽出し、AI による胎児肺自動認識ソフトを作成します。
- \* 参加者に直接のメリットはありません。  
デメリットは、説明書を読んで同意の可否を判断するために時間を要する（10分）ことです。
- \* 胎児胸部データは、研究終了後、施設された場所に5年間保管し、その後、速やかに廃棄します。
- \* 研究への参加は自由です。ご参加いただけない場合でも、不利益が生じることは一切ございません。また、一旦同意いただいたあとに参加を取りやめることができます。
- \* 研究計画書や方法に関する資料を閲覧することができます。
- \* 研究にかかる謝礼・費用は一切ございません。
- \* 研究期間は解析等を考慮し、倫理審査承認後～2021年3月31日までとなっております。
- \* ご不明な点等、お問い合わせは下記までご連絡ください。

以上をご理解いただいた上で、研究に参加していただける方は、その旨をカルテに記載します。研究参加について、判断しかねるという方は、説明書をお持ち帰りいただきご検討ください。**研究に参加いただけない場合は、2020年5月30日までに**下記のお問い合わせ先までご連絡下さいますようお願いいたします。

お問い合わせ先  
国立成育医療研究センター  
周産期・母性診療センター 胎児診療科  
小澤 克典（ :03-3416-0181・内7768）